

2002 平成 14 年

- 1位 21世紀の新しい鳥取市をめざした竹内市政がスタート(4月)
- 2位 市町村合併に向けての協議会を設置(11月)
- 3位 第17回国民文化祭・とっとり2002の開催(10月、11月)
- 4位 急速ろ過方式の浄水場建設工事の一時中止(4月)と浄水施設見直し検討委員会の設置(8月)
- 5位 サッカーW杯出場のエクアドル代表チームが公式キャンプを行い、新しい交流が芽生える(5月、6月)
- 6位 「市政を考える市民100人委員会」が市政改革への提言書まとめる(11月)
- 7位 鳥取市男女共同参画推進条例の施行(4月)と男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」オープン(10月)
- 8位 鳥取市議会議員選挙が行われ32人の新しい議員が決まる(11月)
- 9位 わらべ館駐車場隣接地(西町4丁目地内)を鳥取市が取得へ(11月)
- 10位 姫路鳥取線の早期整備の声高まる(10月)



平成14年は、「市民が主役の市政」の実現を目指し、竹内市政がスタート。市民100人委員会を設置し、市政への提言がなされるなど、市政改革1年目の年でした。また合併に向け、旧郡単位での協議会の設置などもありました。

2003 平成 15 年

- 1位 東部9市町村の合併協議が順調に進むとともに、智頭町が加わった新たな合併協議会が設置
- 2位 市民参画と市民活動を推進する条例の施行と市民活動推進センター「アクティブとっとり」がオープン(4月、7月)
- 3位 JR山陰線等の高速化や東京便4便化、名古屋便の開設で高速交通網の整備が進む(4月、7月、10月)
- 4位 鳥取市観光協会奨励賞を授与した(4月)水森かおりさんが「鳥取砂丘」で紅白歌合戦に出場(12月)
- 5位 鳥取市の中心市街地を回る100円循環バスが1月から本格運行へ
- 6位 旧ダイエー鳥取駅南店の活用構想をまとめる
- 7位 ドイツハーナウ市のメルヘンフェスティバルの上演とエクアドル友好協会の設立(10月)
- 8位 湖山池の生態や歴史文化に関する取り組みの基本計画「霞の里」構想の策定と湖山池研究所を開設(3月、11月)
- 9位 鳥取市と釧路市の姉妹都市提携40周年記念事業の開催と釧路市長に特別名誉市民賞を授与(11月)
- 10位 可燃ごみの祝日収集と新聞・雑誌等の古紙類収集がスタート(4月、6月)



平成15年は、市政改革が進む中、JR山陰線の高速化や鳥取空港東京便4便化と名古屋便の開設、また、本市の中心市街地を回る100円循環バスの翌年1月からの本格運行が決まるなど、交通網の整備が進んだ年でした。

10大ニュースを振り返る 2002~2005年

平成16年は、合併により新鳥取市が誕生。人口20万の山陰最大の都市となり、本市にとって歴史的な1年となりました。また、中国横断自動車道姫路鳥取線・佐用~鳥取間の新直轄方式での整備が決定するなど、本市のさらなる発展に期待が膨らむ年でした。



鳥取市合併記念式典

平成17年は、厳しい財政状況のもと、新鳥取市の将来像「人が輝きまちがきらめく快適・環境都市鳥取」の実現に向けた基礎固めの年として、行財政改革大綱と実施計画を策定。特別職の報酬、職員給与の削減など行財政改革へ取り組んだ年でした。また、山陰初の特例市への移行や、市立中央図書館の駅南庁舎への移転などがありました。



リニューアルオープンした中央図書館

2004 平成 16 年

- 1位 東部9市町村合併により山陰最大の20万都市新「鳥取市」誕生(11月)
- 2位 旧ダイエー鳥取駅南店の活用策決まり駅南庁舎として開庁(11月)
- 3位 全国スポーツ大会など相次いで開催
- 4位 中国横断自動車道姫路鳥取線佐用~鳥取間が新直轄方式となり、予算が重点配分(3月)
- 5位 女性副市長が誕生(11月)
- 6位 鳥取市議会議員増員選挙(11月)
- 7位 100円循環バス本格運行開始(1月)
- 8位 男女共同参画都市とっとり宣言及び鳥取市男女共同参画宣言都市記念式典開催(10月)
- 9位 ISO9001を認証取得(3月)
- 10位 浄水場建設計画で浄水方法の膜ろ過変更が国から認可(10月)

2005 平成 17 年

- 1位 山陰初の特例市へ移行、国勢調査人口も約1000人増加し、20万1700人で山陰第一を堅持(10月)
- 2位 合併1周年記念「とっとりきらめき祭」開催。新しい「鳥取市民歌」、「市の木」、「市の花」を制定(11月)
- 3位 鳥取市立中央図書館が駅南庁舎2階に移転オープンし、利用者が増大(5月)
- 4位 全国生涯学習フェスティバル「まなびピアとっとり2005」開催(10月)
- 5位 中心市街地のにぎわい拠点「パレットとっとり」および鳥取砂丘に「サンドパルとっとり」オープン(4月)
- 6位 姉妹都市・友好都市(清州市・太倉市・岩国市)との交流活発、新たに郡山市と姉妹都市提携を実現
- 7位 山陰自動車道青谷・羽合道路のアクセス部の開通(11月)
- 8位 市民との協働により「第8次鳥取市総合計画」(計画期間平成18年度~平成22年度)の策定が進み、年内答申へ
- 9位 「行財政改革大綱および実施計画」を3月に策定し、特別職の報酬、職員給与の削減など行革へ取り組み進む
- 10位 4月から市内全小・中学校で2学期制を導入、また学校施設・保育施設の改善など教育・子育て体制飛躍的に充実